

保幼小連携だより No. 13

保幼小連携だよりでは、『宗像市幼児教育振興プログラム』に基づく保育所・幼稚園・認定こども園と小学校・義務教育学校との連携のための取り組みを紹介します。（市のHPにも掲載しています。）

（発行元）宗像市 教育子ども部 子ども育成課 Tel.0940-36-3181

第3回 宗像市保育所保育士、幼稚園・認定こども園・小学校・義務教育学校教員等研修会を開催

令和3年12月8日（水）宗像市役所で宗像市保育所・幼稚園・認定こども園・小学校・義務教育学校教員等研修会を開催しました。新型コロナウイルス感染症対策として参加人数の制限、3密回避を行いました。市内関係施設からは39名の参加がありました。

本研修会は、接続カリキュラムについての講義や実践発表、演習を通して、発達や学びの連続性を踏まえた幼児教育及び学校教育の充実を図ることを目的としています。大島へき地保育所と大島学園の先生による「アプローチカリキュラム」「スタートカリキュラム」についての実践発表や、グループに分かれて保幼認の先生と学校の先生が「入学当初の児童が楽しい気持ちで1日の学校生活を始めることができるようにすること」についての意見交換を行いました。発達や学びの連続性を踏まえた幼児教育及び学校教育の充実を図ることができました。



手遊びやわらべ歌を実際に見せてくださり、和やかな雰囲気でした

実践発表の講義を熱心に聞いている先生方の様子



参加者の感想(裏面へ続く)

研修会の参加者の感想

小学校・義務教育学校

- ・スタートカリキュラムの中の安心をつくる時間の設定が新しい取り組みでとても参考になった。
- ・園での過ごし方や現状を知ることが小1プロブレムの防止につながることを学んだ。
- ・園では、一人ひとりの子どもの個性を大切にしながら日々、教育していることが分かった。
- ・実践発表を受けて、幼児期の時間の流れや遊びについて情報収集することができた。

保育所・幼稚園・認定こども園

- ・幼児期の遊びから学びや探求心をたくさん味わい自ら気づき、考え、実行できる子どもの主体性を大切にしたい保育を目指していきたい。
- ・小学校にあがるにつれて、園での生活内容がいかに大事かという事、幼児期の遊びや育ちを大切にしながら新しい小学校生活を創り出していく事を改めて知ることができた。
- ・今までは、園側が小学校にあわせていく事が大切だと思っていたが、小学校の先生が年長の子供達のことを知りスタートカリキュラムを考えてくれていることが嬉しかった。



第4回 保育所保育士、幼稚園・認定こども園・小学校・義務教育学校教員等研修会について

2月25日（金）に開催を予定していた「第4回 保育所保育士、幼稚園・認定こども園・小学校・義務教育学校教員等研修会」は新型コロナウイルス感染症の影響により、中止となりました。そのため、日の里幼稚園に、保育者と子どもの関わりの様子を納めたDVDの作成を依頼しており、完成次第各施設に配布します。

令和3年度保育の日の実施状況報告

令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、中止となっていましたが、今年度は市内保育所・認定こども園の12園が実施し、20名の訪問者がありました。

